

GLM が独自開発中の「800V システム対応次世代 SiC インバータ」 プロトタイプの完成を発表

電気自動車(EV)の開発・販売を行う「GLM (株)」(本社：京都市)は、本年2月にローム(株)との開発開始を発表した SiC パワーモジュール搭載の「800V システム対応次世代 SiC インバータ」の2年後の量産を目指し開発を進め、この度プロトタイプの完成に至りました。

当製品はパワー素子に SiC を採用しており、EV システムに大きな利益をもたらす新しい 800V システムへの最初のステップとなります。

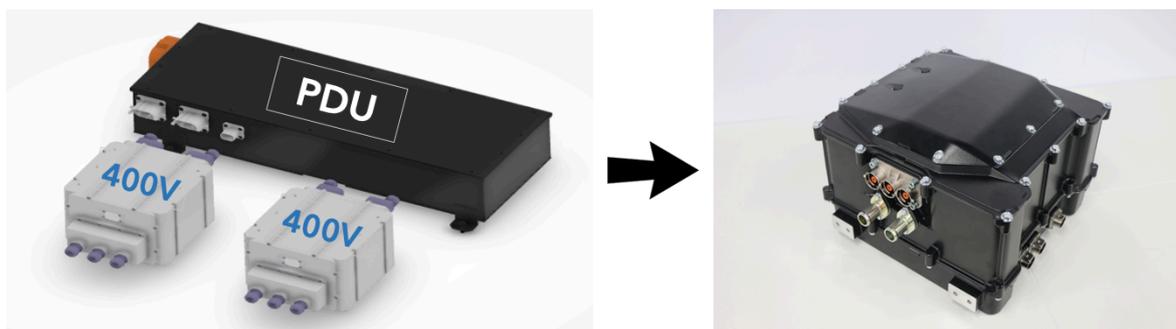
パッケージとしてはインバータ2機と PDU(Power Distribution Unit)を統合した 3 in 1 パッケージとしています。これにより、従来と比較し、更なる小型化、軽量化、高出力化を実現します。また、800V システムに対応することで、EV 車両として車重低減や大容量バッテリーの充電における充電時間短縮に貢献します。

本インバータの開発は、GLM (株) 独自の新しい EV システムに大きな進歩をもたらすこととなり、今後、当製品を中核とした EV システムにより、新車種の展開及び EV システムの供給を軸としたプラットフォーム事業の更なる拡大を図ります。本プロジェクトは、モーターメーカーやバッテリーメーカーの協力のもと、世界で最も先進的な EV パワートレインを一貫した技術サービスで提供し、2022 年春に量産開始を目指して参ります。

2030 年に世界の電気自動車(EV)市場は 26,951,318 台に達し、2019 年推定 3,269,671 台で年成長率 (CAGR) 21.1%との予測がある中で (*1)、GLM (株) と親会社 Apollo Future Mobility Group (*2)は、この市場成長がわが社にとって絶好の好機ととらえ、日々技術開発を進めて参ります。

(*1) <https://www.marketsandmarkets.com/Market-Reports/electric-vehicle-market-209371461.html>

(*2) GLM の親会社“ WE Solutions Limited”は 2020 年3月に“Apollo Future Mobility Group”へと社名を変更しております。





GLM 会社概要

社名	GLM 株式会社	設立	2010年4月1日
代表	代表取締役 ジュリアン・アレクサンダー・カー (Julian Alexander Carr)		
業種	自動車製造	連絡先	075-681-5252(代表窓口)
本社	京都府京都市伏見区竹田向代町 74 番 3		

----- 報道各位からの問い合わせ先 -----

GLM(株) マーケティング・広報担当:小林

tel. 075-681-5252 fax.075-681-5222 mail: h.kobayashi@glm.jp

〒612-8418 京都府京都市伏見区竹田向代町 74-3